

※黒字 定型事項 消さないで下さい。

## テキストマイニングを用いた2大学合同オンライン型薬理学 ロールプレイの有効性についての解析

### 1. 研究の対象

令和2年度に薬理学ロールプレイに参加した高知大学と愛媛大学医学部のそれぞれ3年生（121名）と2年生（116名）、並びに令和3年度に薬理学合同ロールプレイに参加した高知大学と愛媛大学医学部のそれぞれ3年生（116名）と2年生（111名）の方。

### 2. 研究目的・方法

（目的）薬理学ロールプレイは、学生同士が医療者と患者または家族役に扮して事前に提示された症例に基づいて病気や薬物治療の説明を行い、コミュニケーションを通じて能動的に学習する学生参加型演習です。昨今のオンライン講義の普及により、遠隔の2大学間での薬理学ロールプレイの試みが進められています。そこで今回の研究目的は、2大学間でオンライン型合同ロールプレイを実施し、その学習効果を1大学で実施したオンライン型ロールプレイと比較検討することを目的としています。そのため、この検討の成果は、薬理学教育の発展に繋がることが期待され大変意義深いものとなります。

（方法）本研究は、2021年度に愛媛大学と高知大学の2大学合同で実施したオンライン型薬理学ロールプレイの事後アンケートと2020年にそれぞれの大学が1大学で実施したオンライン型薬理学ロールプレイの事後アンケートをテキストマイニングのソフトウェアを用いて共起ネットワーク分析と階層的クラスタ分析を行います。研究実施期間は、倫理委員会承認日から2023年3月31日までになります。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

2021年度に愛媛大学と高知大学の2大学合同で実施したオンライン型薬理学ロールプレイの事後アンケートの回答と2020年にそれぞれの大学が1大学で実施したオンライン型薬理学ロールプレイの事後アンケートの回答です。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

高知県南国市岡豊町小蓮  
高知大学医学部薬理学講座  
東洋一郎  
TEL：088-880-2327

**研究責任者：**

高知県南国市岡豊町小蓮  
高知大学医学部薬理学講座  
齊藤源頭

-----以上